

ごあいさつ

公益財団法人 日本ソフトテニス連盟
会長 安道 光二



会員の皆様におかれましては、令和2年度は新型コロナウイルス感染症により多くの事業が中止や延期となり、ソフトテニスを楽しんでいただく機会が減り、寂しい思いをされたことと思われます。

当連盟では、皆様が安心・安全に競技ができるよう、「ソフトテニス大会等の再開に向けた感

染拡大予防ガイドライン」を策定し、事業実施に際してはこのガイドラインに従い、対応してまいりました。また、YouTubeなど公式SNSを開設し、様々な企画で動画配信を行ってまいりましたが、皆様が少しでもソフトテニスに親しんでいただく機会となっていれば幸いです。

スポーツの世界でも新たなスタイルが求められることとなりますが、当連盟ではメディア活用を推進し、これまで以上の情報を発信していきたいと考えております。今後もより一層の発展を遂げるべく邁進していく所存でございますので、皆様の応援をよろしくお願いいたします。

新生JAPANロゴ決定しました!

JAPAN

令和2年末、ホームページにて日本代表選手・ナショナルチーム選手・全日本アンダーチーム選手が着用するユニフォーム等に使用するロゴを募集したところ、全国から23人延べ52点の応募がありました。その後、選考委員会において審査を重ねた結果、上記の作品に決定し、令和3年2月1日より使用開始することとなりましたのでお知らせします。多数のご応募に感謝申し上げますとともに、これからも選手へのご声援をたまわりますようお願いいたします。



令和3年1月27日(水)の日刊スポーツ新聞にも取り上げられました。日刊スポーツ新聞に掲載された記事はインターネットでも閲覧できます。

日刊スポーツのインターネットQR→



大会・イベント開催のガイドラインについて

(公財)日本ソフトテニス連盟では、令和2年6月に新型コロナウイルス感染拡大予防に関するガイドラインを作成しました。部活動・大会・イベントなど安心・安全に開催して頂くためにご活用ください。詳しくは日本連盟ホームページをご覧ください。



QRコード

日本連盟の大会開催ガイドライン

練習では

- ・人数を少なく
- ・ハイタッチの代わりにサムアップで
- ・ボールはワンバウンドで渡そう(手袋着用も)

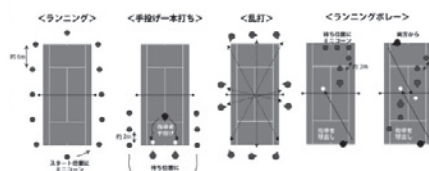


人が近くにいるときには大きな声を出さないで!



練習方法(ミニコーン利用)

- ・ミニコーンを利用して、待ち位置を決めましょう



令和元年度会員障害補償制度事故実績

本連盟独自の傷害制度の令和元年度給付状況と主な傷害内容は次の通りでした。

傷害補償制度の給付金対象件数

事故件数 37件 支給給付金 1,188,000円

(単位：件)

年度	アキレス腱断裂	骨折	靭帯損傷	肉離れ	捻挫	その他	死亡	計
令和元年度	9	7	6	3	2	10	0	37
平成30年度	4	14	6	2	3	5	0	34

(単位：件)

傷害の内容	一般	大学生	高 専	高校生	中学生	小学生	計
アキレス腱断裂	9						9
骨 折	5				2		7
靭 帯 損 傷	5			1			6
肉 離 れ	3						3
捻 挫	2						2
そ の 他	7			1	1	1	10
死 亡							
計	31			2	3	1	37

十分なウォーミングアップで事故を防止し、ソフトテニスを楽しんでください。万一傷害に遭われた方は、本連盟にご連絡ください。なお、補償内容・給付金請求の手続きについては日本ソフトテニス連盟ホームページの「傷害補償制度」に記載されております。

会員登録料に関する使途概要(令和元年度)

会員登録料(233,293千円)の使途は主として

- 1 競技力の向上「競技者育成プログラム」
- 2 競技性の向上
- 3 国際性の向上
- 4 大衆化の促進
- 5 広報活動の強化

等々の事業拡充のために用いられていますが、その他として、学連・高体連への還元、会員の傷害補償金および制度運営のための事務費にも充てられています。

具体的な金額は一般会計や特別会計のなかで従来からの支出科目に組込まれているため、かならずしも明確な仕訳になっていませんが、登録料を原資にした補充額は平成30年度は概ね次のとおりでした。

(競技力の向上 64,816千円)

- ・選手強化費(ナショナルチーム、全日本アンダーチーム合宿、国際大会派遣) 17,338千円
- ・競技者育成プログラム推進費(ステップ1～4、支部強化推進) 47,478千円

(競技性の向上 46,185千円)

- ・大会開催地・地域大会への補助、大会表彰 34,877千円
- ・全日本小学生大会・全国小学生大会・都道府県中学生大会 11,308千円

(国際性の向上 11,329千円)

- ・国際大会派遣費 2,123千円
- ・国際大会振興補助費 1,341千円
- ・国際普及指導費(親善大会、大会振興補助、普及指導) 7,865千円

(大衆化の促進 66,498千円)

- ・地域グループ育成費(各支部へ一般登録料の20%還元) 11,398千円

- ・ジュニア育成費(各支部を通じて小・中・高・高専登録料の還元) 34,313千円
- ・愛好者増加対策 6,880千円
- ・ソフトテニス週間、支部中学生大会 5,810千円
- ・審判、指導者育成費(小・中・高生指導者研修会) 8,097千円

(広報活動の強化 12,789千円)

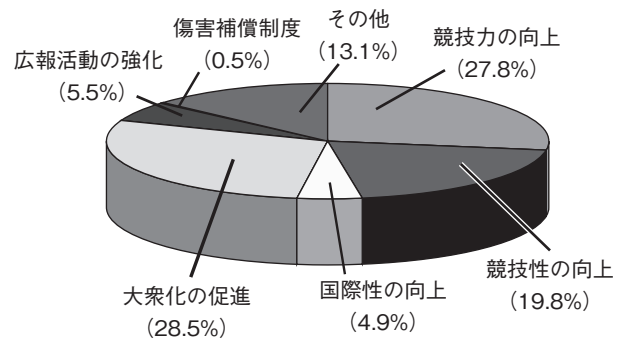
- ・テレビ放映関係費(NHK全日本選手権大会の番組製作費) 7,873千円
- ・インターネット関係費(ホームページ管理、システム構築) 4,916千円

(傷害補償給付金等 1,188千円) 1,188千円

(その他 30,488千円)

- ・学連への還元 1,998千円
- ・高体連への還元 4,523千円
- ・中体連への還元 450千円
- ・会員登録事務費 23,517千円

合 計 233,293千円



お詫びと訂正

第41号に掲載した『2020年 全日本U-20チーム女子』の記載に誤りがありました。関係者の方々には深くお詫び致します。また、今後、このようなことがないように気をつけてまいります。

令和2年 全日本U-20 チーム選手

小 林 愛 美	日本学連	東京女子体育大学
小 松 芹 奈	日本学連	東京女子体育大学
中 別 府 瑞 希	日本学連	関西大学
浪 岡 菜 々 美	三重県	三重高校
宮 下 こ こ ろ	日本学連	明治大学
木 原 恵 菜	奈良県	高田商業高校
長 谷 川 憂 華	岡山県	山陽女子高校
赤 川 友 里 奈	埼玉県	埼玉平成高校
武 藤 和 果 奈	京都府	京都光華高校
下 地 真 未	日本学連	四国大学
竹 松 和 加 葉	香川県	尽誠学園高校
箱 崎 愁 里	広島県	清水ヶ丘高校
鈴 木 理 奈	東京都	文大杉並高校
吉 田 滯 奈	日本学連	東京女子体育大学
白 崎 ひ か る	東京都	文大杉並高校
水 澤 奈 央	新潟県	北越高校
土 井 あ ん す	日本学連	立教大学
森 本 彩 鼓	日本学連	立教大学
加 奈 乃 佳	鹿児島県	城山観光
小 松 崎 茉 代	東京都	文大杉並高校

会員登録委員会からのお知らせ

会員登録制度は、公益財団法人日本ソフトテニス連盟(以下「日本連盟」という。)およびその加盟団体(下部組織含む)における会員組織を確立し、登録会員およびその所属団体を明確にすることにより、普及活動の基盤として役立てるとともに、併せて各組織の健全な財政に寄与するために実施しています。登録会員の一人ひとりがソフトテニス界を支えていく現状を再認識していただくとともに、会員登録制度の趣旨にそって「競技スポーツとしての一層の向上」「生涯スポーツとしての一層の普及」を具体的に推進しています。

会員組織の確立

会員組織をきちんと整備することは、競技団体が普及活動および事業を推進する上で基本的な要件であると考えます。会員登録制度は会員の管理を主眼とするものではなく、会員組織の掌握によって各年齢層にわたり、従来以上のきめ細かい指導普及体制(システム)づくりや普及活動の評価が可能となり、そのことにより組織の活性化が図られることが重要な目的です。

登録申請の期限について

登録締め切りは毎年6月末となっております。出来るだけ期限内に登録をしていただけますようお願いいたします。(ただし、追加登録等に対応するためシステムのメンテナンス期間を除き年間を通して登録することができます。)

なお、審判・技術等級の認定登録手続きは、会員登録が完了していなければ行うことができませんので、できるだけ早期の会員登録手続きにご協力をお願いいたします。

会員証について

令和3年度より、従来発行しておりましたプラスチック製の会員証が廃止されます。会員番号の確認等は、令和3年夏を目途に、パソコンやスマホから会員情報を参照できるようシステムリニューアルの予定です。リニューアルまでの間、ご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

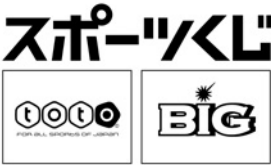
傷害補償制度について

日本連盟独自の登録会員のための傷害補償制度を実施しています。

傷害補償制度は、本連盟の会員登録規程に基づき登録手続きを完了した者で、本連盟又は加盟団体(下部組織を含む)が主催する公式の大会及び検定会並びに研修会等の事業に参加した選手又は役員・受講者がケガを被り、入院又は通院したことに対して傷害補償金を支払う制度です。詳しくは(公財)日本ソフトテニス連盟ホームページ・傷害補償制度をご覧ください。

令和2年度日本スポーツ振興センター助成事業一覧

下記の事業については、独立行政法人日本スポーツ振興センターの助成を受けて実施いたします。

基金助成		くじ助成	
事業名	助成額(内示)	事業名	助成額(確定)
競技会開催 *審査中につき金額が異なる場合があります	858,000	アウトリーチ	482,000
		競技者育成プログラム(Step-1～Step-3) *今年度はコロナにより事業中止	0
		ドーピング検査 *今年度はコロナにより事業中止	0
計	858,000	計	482,000
 スポーツ振興基金 独立行政法人日本スポーツ振興センター		 スポーツくじ TOTO BIG	

令和2年度日本オリンピック委員会補助事業一覧

下記の事業については、公益財団法人日本オリンピック委員会の補助を受けて実施いたします。

事業名	補助額(内示)
選手強化活動事業	10,125,000

(公財)日本ソフトテニス連盟の公式SNS開設のお知らせ

リアルタイムに大会情報を発信し、旬な情報を届けるために日本ソフトテニス連盟の公式ツイッターとインスタグラムを2020年6月に開設しました。また主催大会の試合をより多くの方に視聴してもらうためにYouTube公式チャンネルも開設しました。**チャンネル登録をお願いします！**ツイッター、インスタグラムは、日本ソフトテニス連盟のホームページでも閲覧可能で、YouTubeチャンネルでは、ソフトテニス経験者でタレントのたむらけんじさんと足立梨花さんが司会進行のライブ配信の動画も視聴可能です。



YouTubeのQR



TwitterのQR

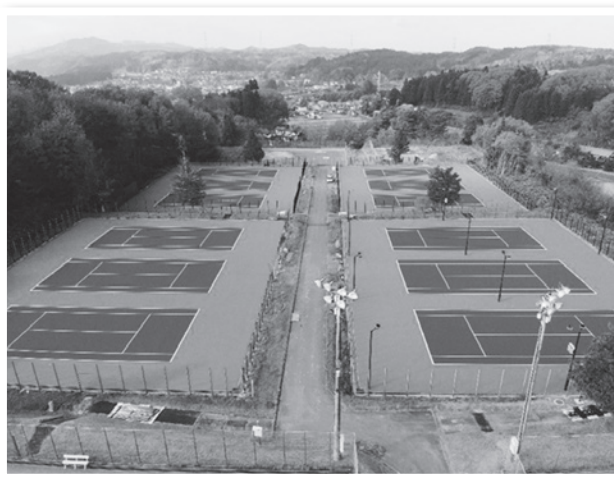


InstagramのQR

【ソフトテニスの聖地誕生!】

(公財)日本ソフトテニス連盟は、いつでもどこでも今以上にソフトテニスを楽しめ、更なるソフトテニスの発展に繋げるためにテニスコートを取得しました。場所は福島県棚倉町にあります。強化合宿のみならず、日本連盟主催大会、新たに企画予定の各種研修会開催をはじめ一般開放も含め多くの方に活用いただけるようにと考えています。完成目前です！詳しくはホームページをご覧ください。

所在地：福島県東白川郡棚倉町大字関口字一本松43-1
ルネサンス棚倉敷地内全天候型ハードコート12面



お 知 ら せ

- ・令和元年度の事業報告は、(公財)日本ソフトテニス連盟のホームページでご覧ください。
- ・情報発信方法の変更(会員報の紙媒体廃止)について

(公財)日本ソフトテニス連盟では、これまで年に2回会員報を紙媒体にて発行していましたが、来年度から紙媒体での情報発信を廃止して、ホームページにて発信することにいたしました。

タイムリーな情報をお伝えするための変更になります。ホームページのデザインもSNSやYouTube画面をはめ込み、今までより見やすいものになっていると思います。皆様にわかりやすく的確に様々な情報を発信してまいりますので、変更に対してご理解の程よろしくをお願いいたします。

